

## 各地の4月5日全国統一行動

## 愛知トラック部会・愛労連からの応援



4月5日、愛知トラック部会では、全国トラック統一行動に合わせ、宣伝カーによる流し宣伝とトラックが多く駐車する5ヶ所での拠点宣伝行動を行ないました。今回は、宣伝カー運行は3人で行いましたが、拠点宣伝ではトラックの合流部隊のほか、愛労連からの応援もあり、総勢11人での宣伝行動となり、道の駅にしおで6人、道の駅幸田と藤川宿で5人、上郷SAで6人、刈谷オアシスでは8人での行動となりました。

トラックのドアを“コンコンッ”とノックすると怪訝な表情をするドライバーでしたが、

“建交労ですが、ティッシュとボールペンを配布してます！”と話しかけるとにっこりして受け取りました。働き方改革で仕事の内容は変わりましたか？と聞くと、“あまり変わらない”と答える人と“変わった”と答える人がいましたが、全体的には変わったと答える声の上回った感触です。なかでもブラジル人ドライバーは、「長時間労働がなくなり、毎日家に帰れるようになったし、給料も上がった」と答えていたことが印象的でした。

一方で、「そんなに変わらないが時間が短くなった分給料が減ると思うけど、長年トラック運転手でやってきたので、今更他の仕事にも代われないから我慢するしかないよ」と話す運転手もいました。

同時に配布した改善基準告示の改正チラシを食い入るように見て、「1日1時間じゃ、そんなに変わらんのかな」と話し、「とにかく人が入らんことには変わらんのかな」との感想もありました。トラック業界の2024年問題は、突き詰めれば賃金のあり方を変えない限り、根本的な解決には結びつきません。トラック業界に若い人たちが集まるようにしなければ、日本の物流を守ることはできないと感じた宣伝行動でした。今回の行動では、ティッシュ&チラシを150部、ボールペンを100個ほど配布しました。



## 埼玉トラック部会・埼労連から応援



埼玉トラック部会は建交労6人、埼労連1人参加で組織拡大宣伝行動を行いました。

南越谷駅前ではチラシ入りティッシュ500個配布と音だし宣伝。流通団地での音出し宣伝と駐車中のドライバーにチラシ配布。雨天のためほとんど配布できま

せんでしたが、松原団地へのチラシ配布2800枚をおこないました。



## 新潟トラック部会・24年問題について対話



新潟では、新潟市中央区万代でティッシュを200個配布しました。その後、新潟市北区の豊栄道の駅で、リーフレット、マスク、アルコールティッシュをワンセットとして配布しました。

15名のドライバーと2024年問題についてお話をしました。会社が2024年問題について、何らかの対応を行っているかと回答したド

ライバーは、約半数でした。もう半数は、会社として対応していないと、対応する必要がないとの回答でした。

2024年問題について対応していると回答したドライバーで、賃金が減額になるのではと心配する方が数名いました。今月の賃金が支払われないと分からないとの事でした。



## 福岡トラック部会・春闘や24年問題を対話



福岡トラック部会は、全国トラック部会統一宣伝行動として早朝6時から荒津油槽所で宣伝行動を行いました。参加者は、各分会から8名が参加しました。配布物は、トラックビラ、ティッシュビラ、福岡の独自ビラ（松藤商事分会結成・春闘回答速報）を50枚配布しました。

その後は、鳥栖にある基山パーキングで宣伝行動を行いました。基山では、1名が合流し9名でトラックビラ、ティッシュビラ、マスク、ボールペンを配布し、24年問題での春闘や働き方など対話を行いました。

対話の中では、①会社が早く帰れる配車をしていて賃金は一応上がると言われた。②長距離は賃金上がるが地場は上がらない。③統計を取っているのだからと言われた。④長距離が減らされ地場を2回転している、体は楽になったが賃金が減る。⑤今まで高速代は自腹だったが、今回から会社が払ってくれるようになったので、時間短縮と賃上げになった。⑥ヤマト運輸の下請けでヤマトが法律を守っていて、下請けは寝ても電話1本で起こされて行かなくてはならない、昭和の時代に逆戻りになっている。などの話と合わせて、何もない、何も変わらないという運転手も2~3人いました。

偶然にNHKの記者から取材を受けました。趣旨と全国一斉の宣伝行動と伝えてます。配布ビラは全体で150枚でした。



## 東京トラック部会・各自が訴え



4月5日(金)に東京トラック部会では、全国トラック部会統一行動を、JR新木場駅前と東京メトロ東西線東陽町駅前で開催し参加人数は、(神田支部3人・豊島運送支部2名・京王新労組2名・井住運送東京分会1名東京都本部1名)9名が参加しました。当日は小雨と寒空の中、例年とまったく宣伝場所を変更し心配する中、宣伝行動を開始しました。午前8時からJR新木場駅前に集合し、

物流センターに行く人を目掛け宣伝ビラ・ティッシュ・ノベルティグッズを配布しました。また各駅では、参加者より、物流業界の状況・24年問題・ドライバーの実態など、最初は、カンペ頼みでおこなってきた行動が、時間が経ち1時間も経つとカンペなしで自分が訴えたいことなどを各自が自由にしゃべり3時間宣伝行動をした結果、寒空の中でしたが宣伝物を快く受け取り指定頂いたことや、興味がありビラを取りに来た方もいました。最終結果として1200枚を配布し今年の統一宣伝行動は、無事成功に終わりました。参加して頂いた皆さんお疲れ様でした。



## 兵庫県トラック部会・標準的運賃を訴え



兵庫トラック部会は、4月5日10時より13時迄、第二神明明石SA上下線で、宣伝行動に取り組みました。参加は6名で、新しいビラを約300枚配布し、4月1日から施工された「改善基準告示」の簡単な内容と、3月22日に告示された「標準的な運賃」等の見直しを中心に訴えました。